

普及現地情報

発信年月日：平成30年(2018年)2月14日

所属名：湖東農産普及課

番号：F17018

部門分類：499(経営)

発信者名：中嶋・數野

湖東地域普及推進連絡協議会の開催

当課は1月16～30日に管内の1市4町をそれぞれ訪問し、普及推進連絡会議を開催しました。例年は市町・JA・県の3者が一堂に会し、本年度の普及活動報告と次年度に向けた課題の共有を進めてきましたが、次年度の方針や方策の共有まで議論が深まらないことがあることから見直しを行い、今回1市4町でそれぞれ開催することとしました。

会議では、当課は「人づくり」「産地づくり」「地域づくり」の視点からH29年の普及活動の成果とH30年の計画について説明し、次に各市町・JAの事業計画や要望を聞き、意見交換をしました。水稻「みずかがみ」の生産拡大、麦・大豆の高位安定生産、水田野菜の拡大、黒豆・やまいも・カボチャ・アスパラガスなどの特産育成など、前向きな意見が出てくる一方で、高齢化による農地の担い手の減少、園芸産地や部会の衰退への対応に取り組む必要があるという意見がどの市町からも出ました。

中でも集落営農組織はほぼ法人化できたものの、各法人は高齢化で後継者不足に悩んでおり、人材育成・法人間連携などの取組が必要だという意見が多くでました。

これを受け当課では来年度、あらたに「集落営農法人の人材育成」を普及課題に挙げて取り組むことを検討しており、引き続き関係機関との意見交換をしながら、効率的・効果的な活動を展開していきたいと考えています。



会議の風景